

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	公共施設民間譲渡事業(集会施設)(まちづくり推進課)										事業コード	020110710147			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911				
事業担当	所属	020300 市民生活部まちづくり推進課							所属長	片岡 まり子					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計		決算附属資料	89	頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和16年度		関連計画名	福知山市公共施設マネジメント計画				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	福知山市地縁団体に対する市有財産(市有地域集会所(まちづくり推進課所管分))の無償譲渡に関する要領、福知山市市有地域集会所(まちづくり推進課所管分)譲渡事務費補助金交付要領														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市では昭和50年頃に建築された公共施設が多く、将来的には、施設の改修や修繕など、厳しい財政状況において持続可能な公共施設サービスの提供が困難となると予測している。平成27年時点の市内の集会施設は、地元所有が約250施設、市所有が約90施設である。また、市所有90施設のうち43施設がまちづくり推進課所管だった。令和6年度末時点で33施設の再配置(譲渡、返還、除却)が済んでいる。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 集会施設は、地元コミュニティ維持の観点からも地元のニーズが高い。 一方で、地元所有施設との負担の公平性を図るため、必ずしも市が運営せずとも地元自治会での運営が可能な施設であることから、持続可能なまちづくりのため、公共施設(集会施設)の再配置は必要である。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 「持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置」として、集会施設の地元譲渡を推進する。 公共施設マネジメント計画に基づき、地元合意を得て市有集会施設の譲渡を推進することで、今後の費用支出を抑えることが可能となり、中長期的展望に立った効率性の高い行政経営の確立を目的とする。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 地元が施設譲渡について検討、受入やすくするために市設計・施工・登記簿の整理・アスベスト含有建材の調査・登録免許税満額の補助を行う。 ①市有集会施設の譲渡に係る機能補修工事及び工事に伴う設計業務の発注(地元意見調整) ②市有集会施設の譲渡に係る土地境界確定及び建物表題登記業務 ③市有集会施設の譲渡に係るアスベスト含有調査 ④譲渡に至った市有集会施設に係る登録免許税相当額を負担した自治会に対して補助金として交付									
対象者	市有集会施設(まちづくり推進課所管)を利用している自治会の住民				対象者数	17,105		単位あたりコスト	3.5	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 ☑ 補助金交付 □ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	27,614		58,983		19,287		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	△ 2,288		2,288		0		0		
	前年度繰越	0		2,288		0				
	次年度繰越	△ 2,288		0		0		0		
小計(①～③)		25,326		61,271		19,287		0		
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		4,600		0		
	⑤ その他特財	25,326		61,271		14,687		0		
決算情報	① 流充用額	253		△ 234						
	② 配当予算	25,579		61,037						
	③ 執行額	25,579		55,838						
	④ 執行率	100.0%		91.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.43	/	0.00	0.53	/	0.00	/		
	② 概算人件費	3,440		4,240						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		29,019		60,078						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	公共施設民間譲渡事業(まちづくり推進課)基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	53,531	決算附属資料	36	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	施設		19	24	30			
	(まちづくり推進課所管分の集会所) 全43施設の再配置完了件数(累計)		目標値			43	43	43	43	43	
			達成度		%	44%	56%	70%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	件		38	39	39			
	無償譲渡または用途廃止申請書の受領件数(累計)		当初見込			43	43	43	43	43	
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 ○地元自治会に対し、認可地縁団体の設立手続き支援、要望書の作成依頼、譲渡手続きの説明会などを行う。活動の流れは次のとおり。()カッコ内は地元作業 ①地元合意の形成のために説明会等を実施(総会等での地元決議) ②譲渡の場合(改修箇所の地元要望提出) ③設計(地元自治会による工事内容の確定) ④工事 ⑤譲渡契約(登記のため、地元自治会において認可地縁団体の設立)									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	施設		17	21	27			
	譲渡契約数(累計)		目標値			41	39	37	37	37	
			達成度		%	41%	54%	73%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	施設		22	24	30			
	機能補修工事数(累計)		当初見込			41	39	37	37	37	
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 譲渡契約には受け皿となる自治会の合意が必要であり、公共施設マネジメント計画や認可地縁団体について本市からの説明が必要である。 自治会の代替わり等で事業が停滞しないよう、適切な頻度で地元協議を行う。地元協議には、電話や訪問のほか、説明会の開催等がある。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 地域の住民同士のつながりが希薄化する中、地域コミュニティを維持していくために拠点となる集會施設を地元へ譲渡し、地元が管理運営することで各地域に応じた利活用を促し、あわせて、将来に向けて市財政負担の軽減を図ることができた。 譲渡のために必要な自治会から認可地縁団体への移行は、地域のあり方再考の契機として機能した。 集會施設の譲渡により、市有及び地元所有集會施設の負担の公平性の確保に寄与することができた。 施設によっては、土地の整理に課題のある施設がある。また、施設利用者から譲渡の効果への疑義や施設のあり方について強い意見がある。
	地元自治会の合意形成を図るため、説明会などを実施し意見調整を進める。 地元の意見を参考にしながら、土地の整理等の問題の対処を進めていく。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	集会所等維持管理関連事務事業										事業コード	020110710202			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911				
事業担当	所属	020300 市民生活部まちづくり推進課							所属長	片岡 まり子					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計		決算附属資料	89	頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和16年度		関連計画名	福知山市公共施設マネジメント計画				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	—														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☒ 内部庶務の事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 補助金等の理由により、建築から現在に至るまで、本市が所有し地元自治会と管理契約(無償)を締結してきた集会所がある(平成27年時点 まちづくり推進課所管分 43施設)。公共施設等民間譲渡事業により地元譲渡等を進めているが、本市が所有する施設については所有者として本市が火災等の保険に加入し、災害時の修繕等を行う。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 災害に備えた火災保険等への加入や消防設備の点検義務などを、施設を所有する限り継続する必要がある。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市有集会所においては、公共施設マネジメントに沿った地元譲渡や売却等に至るまでの間、地域コミュニティ活動や防災活動の拠点施設である集会所の維持のため、保険等の事務を実施し、施設の適切な管理を行う。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 市有集会所の建物損害保険料の支払いと地元自治会への請求 市有集会施設の維持管理に係る事務(協議 緊急修繕等) 消防設備の点検業務発注 市有集会施設の使用賃借契約の締結									
対象者	市有集会施設(まちづくり推進課所管)を利用している自治会の住民				対象者数	17,105		単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	715		657		0		0			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		715		657		0		0			
予算財源内訳	① 一般財源	426		413		0		0			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	289		244		0		0			
決算情報	① 流充用額	△ 254		1							
	② 配当予算	461		658							
	③ 執行額	461		658							
	④ 執行率	100.0%		100.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.06	/	0.00	0.09	/	0.00	/			
	② 概算人件費	480		720							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		941		1,378							
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	集会所損害保険料		種類	雑入		210	決算附属資料	46	頁
			土地建物貸付収入(まちづくり推進課)			財産貸付収入		197		31	
			電柱類設置貸付収入(まちづくり推進課)			財産貸付収入		30		31	
				実績金額							

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件		30	24	19				
	使用貸借契約にかかる市有集会施設の保険料の納付件数	目標値		30	24	19	10	8			
			達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	30	24	19					
	使用貸借契約にかかる市有集会施設の保険料の請求件数	当初見込		30	24	19	10	8			
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	市(施設所有者)が支払った保険料相当額を、地元自治会(施設使用者)に請求する。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	施設	5	3	2					
	消防署への報告件(施設)数	目標値		5	3	2	1	1			
			達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	施設	5	3	2					
	施設(消防設備)の点検件数	当初見込		5	3	2	1	1			
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	消防法に基づき、報告義務のある施設は点検を委託する。成果物として報告書(案)を受け取り、消防署に提出する。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 消防法で義務付けられた消防点検や保険料の支払及び徴収等について確実に実施できている。 譲渡を希望される施設は早期に譲渡を完了し、地元所有集会施設を所有する市民との公平性を保つ。 譲渡等により、人件費を含む管理に要する経費を削減する。	
	対象施設数がゼロにならない限り保険料支払い等の事務が無くならないため、集会施設の譲渡等を進めていく。 令和7年度より集会施設等整備事業へ統合。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	集会施設等整備事業										事業コード	020110710210			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911				
事業担当	所属	020300 市民生活部まちづくり推進課							所属長	片岡 まり子					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計		決算附属資料	89	頁
計画期間	開始年度	平成元年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	－				R7現在の状況	他事業を統合		
根拠法令等	集会施設等整備事業補助金要綱														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()														
関連事業	－														

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 今後、集会所の老朽化等により集会所の改修工事件数の増加が見込まれる。地元自治会等が所有する集会所の改修工事等に対して、地元コミュニティ活動への支援として「集會施設等整備事業補助金」を交付している。交付対象は、放送設備の改修、屋根の張替え、内部のフローリング化、新築、新築のための解体他としている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 築年数の古い集会所も多く、改修工事が必要になっている。 特に大規模改修においては自治会の費用負担が大きい。 高齢化が進む中、バリアフリー化が行われていない施設などもあり、利用に支障が生じている場合がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 地元自治会等による集會施設の維持管理にかかる経費の財政支援により、地域コミュニティ活動を支援する。 活動拠点があることでコミュニティが維持しやすい側面がある。「地域課題の解決に向けた」、自治会による集會施設の維持管理への財政支援である。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡潔書きで記載すること 集会所の改修整備等に対して補助金を15件交付した。 福知山射撃場の周辺の安全確保のため、無線化により不要となった室地区の有線放送設備を撤去した。					
対象者	集會施設改修工事等で補助を受けた自治会の住民		対象者数	4,346	単位あたりコスト	8.1
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	公益社団法人京都公共囑託登記士地家屋調査士協会、井上株式会社、自治会(15)					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	役務費	1	郵送料			
	委託料	136	公民館建物表題登記業務			
	工事請負費	3,313	有線放送設備撤去工事			
	負担金補助及び交付金	28,977	集會施設等整備事業補助金等			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	56,728		34,871		11,484		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	3,500		0		0		0					
	前年度繰越	3,500		0		0							
	次年度繰越	0		0		0							
小計(①～③)		60,228		34,871		11,484		0					
予算財源内訳	① 一般財源	3,500		0		538		0					
	② 国支出金	7,639		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	49,089		34,871		10,946		0					
	⑥ 繰越金	0		0		0		0					
決算情報	① 流充用額	11,835		233									
	② 配当予算	72,063		35,104									
	③ 執行額	71,533		32,427									
	④ 執行率	99.3%		92.4%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.48	/	0.00	0.33	/	0.00	/					
	② 概算人件費	3,840		2,640									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		75,373		35,067									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	集会施設等整備事業基金繰入(地域振興基金)			種類	基金繰入金		実績金額	32,427		決算附属資料	36	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	10	8	15					
		目標値		10	8	15	14	12			
		補助金交付件数	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	23	17					
		自治会からの相談件数		当初見込	13	13	13	13	13		
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	地元所有集会施設の管理者(主に自治会)に、施設整備に対する補助金制度を説明し活用を促す。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	10	8	14					
		目標値		10	8	14	14	12			
		地域コミュニティの集会施設 改修満足件数 (検査時に代表者に確認)	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	24	19					
		自治会からの相談件数＋自治会への問い合わせ件数		当初見込	15	15	15	15	15		
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	過去に本補助金に対する相談のあった地元所有集会施設の管理者(主に自治会)に、こちらから声かけする。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	改修工事によって利便性が向上した、満足だとの地元代表者の声を得ている。地域コミュニティの拠点施設としての価値も向上したと判断している。 また、現在のところ、要望された自治会分はすべて対応できている。 補助金の予算確保の性質上、単年度で申請・施工ができず、緊急時の対応には活用できない側面がある。故障が発生する前の「予防を兼ねた整備」が対象であり、「故障したので今すぐ改修して補助金をもらいたい」との要望には応えられない。(大規模災害は別途対応) 有効に活用いただくためには、日頃から予防整備の観点で綿密な自治会内の意見の共有が必要である。	
現状の課題 に対する 改善策	集会施設は地元コミュニティの維持に有効であると判断している。また、改修の際に地元で意見集約されることもコミュニティの活性化に役立つ。 本補助金制度の設計を自治会長に発信し続け、予防整備型の補助金制度であることを周知するとともに、地域内での話し合いを促す。 令和7年度より集会所等維持管理関連事務事業を統合。	

(単位：千円)

II 事業基礎情報

III 予算執行状況

7

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	0	0	0			
		目標値		0	0	0	0	0	
	事故発生率		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	359	359	359			
	会館日数	当初見込		359	359	359	359	359	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 市民に向けた貸館 市民に利用いただくための管理運営								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること ハビネスふくちやまは、こども家庭部、中央保健福祉センター、障害者生活支援センター「青空」、男女共同参画センター等が入っており、市民ホールを含めて多くの市民に利用いただき、有効に活用されている。また、人権推進室、こども家庭部、健康医療課により、各課の提供する行政サービスを行っている。 市民の利用者が増加する必要がある。 施設が老朽化しており、修繕の必要がある。

現状の課題 に対する 改善策	・施設の老朽化により修繕が増加傾向にある。管理委託業者と連携を取りながら修繕の優先順位を決めて修繕を行っていく必要がある。 ・本市主催事業における集客を増やすため、秘書広報課とも協議しながら魅力ある広報を実施していく必要がある。 ・男女共同参画センター及び市民ホールの利用申し込みについて、プラザのようなウェブサイトを導入し、空き状況などが利用者にわかりやすくするとともに、申し込みも来庁せずともウェブ上でできることによって利用者の利便性の向上を図る必要がある。

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	人権関連施設集約整備事業										事業コード	030104202301			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911					
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室							所属長	林 慶也					
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 社会福祉施設費		会計	01 一般会計		決算附属資料	123	頁
計画期間	開始年度	令和5年度		終了予定年度	令和10年度		関連計画名	公共施設マネジメント計画、福知山市人権施策推進計画				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、福知山市人権尊重推進条例														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 ()														
関連事業	-														

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 丘地区にある人権関連施設の統合。 丘地区内の市営・府営住宅団地の建て替えに伴い発生する余剰地の活用。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 統合施設の運営について、事業の再編、地元自治会等との意見すり合わせ。 統合施設の運営について、既存財源以外の財源についての検討。 統合施設完成後の既存施設について、効果的・効率的な処分及び利活用方法の検討。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 丘地区内の市営・府営住宅団地の建て替えに伴い同敷地内に生み出されるまちづくり用地に、丘児童センター、旭が丘教育集会所、夕陽が丘教育集会所、丘老人施設の4施設の機能を集約した地域の拠点となる施設を整備し、人権尊重のまちづくり推進の強化を図るとともに、公共施設マネジメントの観点においても、運営の効率化、余剰地の利活用等を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのが簡易書きで記載すること 丘児童センター、旭が丘教育集会所、夕陽が丘教育集会所、丘老人施設の4施設の機能を集約した施設の整備。 ・施設整備に向けた実施設計 ・確認申請手数料					
対象者	市民		対象者数	75,000	単位あたりコスト	0.5
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	株式会社総企画設計京都支店					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	役務費	990	建築確認申請手数料・BELS申請手数料・省エネ適合判定プレート作成手数料			
	委託料	33,803	丘地区施設集約事業実施設計業務			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	20,000		30,499		399,600		0						
	② 補正予算	△ 3,500		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
	小計(①～③)	16,500		30,499		399,600		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		28,502		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		26,000		367,200		0						
	⑤ その他特財	16,500		4,499		3,898		0						
決算情報	① 流充用額	△ 1,500		4,294										
	② 配当予算	15,000		34,793										
	③ 執行額	13,660		34,793										
	④ 執行率	91.1%		100.0%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.30	/	0.00	0.35	/	0.00	/						
	② 概算人件費	2,400		2,800										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		16,060		37,593										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	人権関連施設集約整備事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)		種類	基金繰入金		実績金額	993		決算附属資料	38		頁
			人権関連施設集約整備事業(緊急防災・減災)			民生債			33,800			51		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	㎡	—	0	0			
	公共施設床面積の削減総量	目標値		—	0	0	0	100	
		達成度	%	#VALUE!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	—	10	42			
	事業進捗率	当初見込		—	10	20	76	100	
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容① (アクティビティ)	老朽化した丘児童センター、旭が丘教育集会所、夕陽が丘教育集会所、丘老人施設の4施設の機能を集約した施設の整備を行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	・基本設計をもとに地元自治会などで構成されているまちづくり実行委員会の意見も取り入れながら実施設計に取り組むことが出来た。 ・ZEBreadyを取得するために受託者や関係各所と連携しながら進めることが出来た。 ・財源確保に向けて、近畿中部防衛局や京都府、本市財政課等関係機関と協議を進めた。								
現状の課題 に対する 改善策									
	・令和7年度の着工に向けて、近畿中部防衛局や京都府、本市財政課、契約監理課等関係部署と連携しながら、令和7年9月議会に工事議案を上程するべく取り組んでいく。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	共同利用施設維持管理事業										事業コード	030104730111				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室							所属長	林 慶也						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 社会福祉施設費		会計	01 一般会計		決算附属資料	124		頁
計画期間	開始年度	昭和42年度		終了予定年度	令和14年度		関連計画名	福知山市人権施策推進計画、公共施設マネジメント計画			R7現在の状況		継続中			
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、福知山市人権尊重推進条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 各地域において集会や交流を通じて仲間意識や健康増進を図る場として集会所、老人施設、児童施設などが整備された。 施設の維持管理。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 各施設は建築されてから40年ほど経過しているものが多い。不具合箇所の修繕など維持管理経費が増加傾向にある。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 共同利用施設の維持管理を行う。 公共施設マネジメント実施計画に基づき集会施設の譲渡を行い、公共施設の最適化を進める。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設修繕や周辺の除草等の維持管理 ・旧研磨作業所A棟の減築検討業務の委託 ・施設譲渡や除却に向けて地元へ公共施設マネジメントに関して説明実施									
対象者	市民				対象者数	75,000		単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	1,851		3,987		1,256		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		1,851		3,987		1,256		0						
予算財源内訳	① 一般財源	1,054		673		542		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		900		0		0						
	⑤ その他特財	797		2,414		714		0						
決算情報	① 流充用額	1,353		2,692										
	② 配当予算	3,204		6,679										
	③ 執行額	2,766		6,679										
	④ 執行率	86.3%		100.0%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.37	/	0.00	0.40	/	0.00			/				
	② 概算人件費	2,960		3,200										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		5,726		9,879										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	土地建物貸付収入(人権推進室)		種類	財産貸付収入		実績金額	613		決算附属資料	30		頁
			共同利用施設維持管理事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金			3,632			38		
			旧部落問題生活相談所光熱水費			雑入			75			43		
			建物総合損害共済返戻金			雑入			25			49		
						11								

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	箇所	0	1	0				
	集会施設の譲渡申請数	目標値		2	2	1	1	1		
		達成度	%	0%	50%	0%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	箇所	33	31	31				
	施設数(維持管理施設)	当初見込		33	31	30	29	29		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 公共施設マネジメントに基づき施設の譲渡・除却に取り組んでいる。 令和6年度は譲渡申請は無かったが、既に申請が出ている施設の譲渡に向けた手続き等を地元の説明しながら進めている。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること									
	・管理施設は建設から40年以上が経過する中で、老朽化により修繕等に要する経費も増加しているが、地元自治会等の施設利用団体と相談しながら、必要な修繕を行うなど適正な管理を行っている。 ・また、公共施設マネジメント計画に基づき地元の理解を得ながら譲渡等を進めている。 ・課題として、施設を地元へ譲渡した場合の維持管理経費が地元負担となるため、地元へ説明会を開くなど地元の理解を得ていく必要がある。									
現状の課題 に対する 改善策	・地元自治会へ譲渡を行う際には、将来的な費用負担についても、十分に説明を行いながら進めていく。									

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	人権ふれあいセンター等改修事業										事業コード	030104730116		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化					
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911				
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室						所属長	林 慶也					
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 社会福祉施設費		会計	01 一般会計	決算附属資料	124	頁
計画期間	開始年度	昭和42年度		終了予定年度	令和7年度		関連計画名	福知山市人権施策推進計画、公共施設マネジメント計画				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、福知山市人権尊重推進条例													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	-													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 人権ふれあいセンター下六人会館は昭和54年に新築されて地域福祉・人権啓発及び広報活動に使用されてきたが、老朽化による雨漏りや外壁剥離などが発生しており、改修工事が必要である。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・老朽化により発生している不具合箇所の改修 ・現代ニーズ・住民ニーズに合わせた改修					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 施設の適正な維持管理を行い、また長寿命化を図るとともに利用者の安心安全な利用を図るため施設の改修を行う。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 人権ふれあいセンター下六人会館改修工事 屋上防水改修、外壁改修、照明LED化改修、エレベーター設置、空調設備更新、内装改修ほか					
対象者	市民		対象者数	75,000	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	(株)オクムラ楽器、(株)サカイ引越センター					
主な支出に係る業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	委託料	374	下六会館アップライトピアノ移送業務、下六会館物品移送業務			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	16,100		59,200		94,100		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		△ 58,400		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		△ 58,400		0		0				
小計(①～③)		16,100		800		94,100		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	11,500		0		87,600		0				
	⑤ その他特財	4,600		800		6,500		0				
決算情報	① 流充用額	△ 4,900		△ 426								
	② 配当予算	11,200		374								
	③ 執行額	9,669		374								
	④ 執行率	86.3%		100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.35	/	0.00	0.37	/	0.00	/				
	② 概算人件費	2,800		2,960								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		12,469		3,334								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	人権ふれあいセンター等改修事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金		実績金額	300		決算附属資料	37	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	0	0			
		目標値		0	0	0	0	0	
	事故発生率		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	館	2	1	0			
	改修工事施行数	当初見込		1	1	1	1	1	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
会館利用者が、安心して会館を利用できるように、危険箇所や不具合等について点検を行い、その点検結果に基づき施設の改修を行う。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 人権ふれあいセンター等の施設は、人権問題についての理解と認識を深めるとともに、地域交流及び高齢者の生きがい対策事業等にも活用されている。安全で快適な環境を維持していくことで、利用促進につながる。								
現状の課題 に対する 改善策	・施設の老朽化による不具合が発生した場合は、一定の改修は必要となる。 ・公共施設マネジメントの実施計画を踏まえて計画的な改修を行っていく必要がある。 ・現代ニーズに合わせた施設の改修が必要となってくる。								

1 事業属性

事業名	公共施設除却事業(集会施設)										事業コード	030104730139				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化							
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室						所属長	林 慶也							
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 社会福祉施設費		会計	01 一般会計		決算附属資料	124		頁
計画期間	開始年度	令和6年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	公共施設マネジメント実施計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	公共施設マネジメント実施計画															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	-															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 公共施設マネジメント計画に基づき、市の管理する集会施設等の適正化を進めていく。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 返還を受けた集会施設等については、早急に解体したいところであるが、解体価格が高騰しており1年度に解体できる数が限られている。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 公共施設マネジメント実施計画に基づき、返還された集会施設等の解体を進める。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること ・集会施設等を地元自治会から返還を受ける。 ・解体前にアスベスト含有調査をする。 ・解体設計を行い、解体する。					
対象者	市民	対象者数	75,000	単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	小川建築設計					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	委託料	1,727	千原共同集会所解体設計業務			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	0		2,600		17,000		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		0		2,600		17,000		0		
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		2,300		15,300		0		
	⑤ その他特財	0		300		1,700		0		
決算情報	① 流充用額	0		△ 873						
	② 配当予算	0		1,727						
	③ 執行額	0		1,727						
	④ 執行率	0.0%		100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.00	/	0.00	0.30	/	0.00	/		
	② 概算人件費	0		2,400						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		4,127						
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	公共施設除却事業(集会施設)(人権推進室)基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	227	決算附属資料	39	頁
			公共施設除却事業(集会施設)(公適・除却)		民生債		1,500		51	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	件	1	0	0			
	集会施設等の返還	目標値		1	0	0	1	2	
			達成度	%	100%	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	1	0	0			
	集会施設等の解体	当初見込		1	0	0	1	2	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
集会施設等を利用している自治会から返還してもらい、解体工事を実施する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	・集会所除却については、公共施設マネジメント実施計画に基づき適正化をしていく必要があるため、地元自治等と協議を行っている。 ・集会所除却は、地元自治会からの返還を受けて順次解体していくが、解体費も年々高騰しており、予算の確保が難しく、早期の解体ができている。								
現状の課題 に対する 改善策	・集会所除却にあたり、解体前からアスベスト調査や解体設計を実施し、早期に解体費用の把握に努める。 ・近隣の集会施設等の解体と併せて解体費が安価となるか等研究していく必要がある。 ・財源についても除却債以外の財源がないか検討が必要である。								

(単位：千円)

事業名	公共施設民間譲渡事業(集会施設)										事業コード	030104730141			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911				
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室							所属長	林 慶也					
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 社会福祉施設費		会計	01 一般会計		決算附属資料		頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	公共施設マネジメント実施計画					R7現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	公共施設マネジメント実施計画														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()														
関連事業															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 公共施設マネジメント計画に基づき、市の管理する集会施設等の適正化を進めていく。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 集会施設が老朽化しているため、譲渡前に一定の補修が必要である。 譲渡に向けて、地元の意思統一が必要となるが高齢化や人口減により将来を見通すことが難しくなっている。施設譲渡後の維持管理などについて地元の理解を得る必要がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 集会施設の譲渡に向けた改修工事等を行う。 公共施設マネジメント実施計画に基づき、集会施設の民間譲渡を進める。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること ・市が管理してきた集会施設を地元自治会へ譲渡を行う。 ・集会所の機能補修工事を行う。 ・集会所譲渡に向けて、地元説明会の実施。 ・集会所譲渡前にアスベストが含有しているかどうか調査をする。					
対象者	市民		対象者数	75,000	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	株環協技研					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	13,660		428		0		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		13,660		428		0		0	
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	13,660		428		0		0	
決算情報	① 流充用額	1,779		△ 428					
	② 配当予算	15,439		0					
	③ 執行額	15,439		0					
	④ 執行率	100.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.30	/	0.00	0.00	/	0.00	/	
	② 概算人件費	2,400		0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		17,839		0					
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称		種類		実績金額		決算附属資料	
				17					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	箇所	0	2	0			
	集会施設の譲渡申請	目標値		2	2	1	1	1	
		達成度	%	0%	100%	0%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	箇所	0	0	0			
	施設改修	当初見込		1	0	0	0	2	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	集会所を利用している自治会に対して、譲渡について説明会を実施する。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・集会所譲渡については、公共施設マネジメント実施計画に基づき適正化をしていく必要があるため、地元自治等に対して譲渡に関する説明会を行っている。 ・集会所譲渡は地元自治会運営に関わる問題であり、地元自治会の理解を得る必要がある。自治会においては、人口減や高齢化によって将来を見通すことが難しい状況となってきたため、今後も地元と協議をしながら譲渡を進めていく。	
現状の課題に対する改善策	・集会所譲渡にあたり、集会所敷地の測量や登記をする必要があるが、土地隣接者との立会などが難航して予定期間を大幅に超える場合がある。関係課と連携を取りながら適切な手法を検討することで、円滑に進めていく必要がある。 ・集会所改修については、地元や関係課と連携しながら行う。	

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	一戸建住宅維持管理事業							事業コード	080501730112		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				政策目標	1 公共施設の最適化				
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置						施策コード	911		
事業担当	所属	021200 市民生活部人権推進室				所属長	林 慶也				
会計情報	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	193	頁
計画期間	開始年度	昭和42年度	終了予定年度	令和14年度	関連計画名	福知山市人権施策推進計画			R7現在の状況	他事業を統合	
根拠法令等	福知山市市営一戸建住宅条例、福知山市市営住宅条例、福知山市人権尊重推進条例										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	-										

|| 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 一戸建住宅は、住環境整備や持ち家化促進の目的のもと、個人所有地に市が住宅を建設しているものであり、最終的には住宅を入居者に譲渡することを目的としている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 管理戸数を減らすことを目的に入居者に対して住宅の譲渡を進めているが、入居者の高齢化や経済状況などの問題から譲渡困難なケースがある。また、住宅使用料を滞納している入居者に対しては譲渡が出来ないため、譲渡に向けて滞納整理をしていく必要があるが、滞納者の経済状況から滞納の支払いが困難なケースがある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 一戸建住宅は、地域の住環境整備を図るとともに、持家化を促進するために建設したものである。 その目的を踏まえてこれらの住宅を適正に管理するとともに、入居者への譲渡を促進し公共施設の最適化を進める。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・入居者に対して住宅使用料の徴収、督促等の債権管理を行っている。 ・現年度分滞納者に対して訪問や電話による支払い催促を実施することにより、滞納の回収を行っている。・過年度分滞納者に対して分納誓約などにより、滞納整理を進め譲渡に向けた条件整備を行っている。・管理戸数を削減することを目的に空き家となっている住宅の解体や入居者に対して譲渡意向確認を実施している。					
対象者	一戸建住宅入居者		対象者数	17	単位あたりコスト	611.4
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	株式会社昭和リース、株式会社福知山クリーンセンター、株式会社環協技研					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	562	チューブファイル等消耗品・キッチン換気扇取替等住宅修繕			
	役務費	350	郵便代・ごみ廃棄手数料・特別代理人選任申し立てに係る予納金・建物総合損害共済			
	委託料	1,661	ハチの巣駆除業務、残置物撤去・運搬業務、アスベスト含有調査業務			
	工事請負費	5,260	市営一戸建住宅解体工事(その1)			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	551		9,627		346		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		551		9,627		346		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		35		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		6,200		0		0					
	⑤ その他特財	551		3,427		311		0					
	① 流充用額	0		0									
決算情報	② 配当予算	551		9,627									
	③ 執行額	306		7,833									
	④ 執行率	55.5%		81.4%									
	人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.26	/	0.20	0.25	/	0.20	/				
	② 概算人件費	2,640		2,560									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,946		10,393									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	一戸建住宅使用料(現年度分)		種類	土木使用料		実績金額	696		決算附属資料	9		頁
		一戸建住宅使用料(過年度分)			土木使用料			36			9		
		一戸建住宅維持管理事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金			6,388			39		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	戸	1	1	0			
		目標値		2	2	2	2	2	
	一戸建住宅払下戸数		達成度	%	50%	50%	0%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	戸	18	18	17			
	一戸建住宅管理戸数	当初見込		19	18	14	14	12	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 譲渡や明け渡しを検討している入居者もいるため、引き続き管理戸数削減に向けて入居者の意向確認しながら進める。 空き家となっている一戸建住宅の解体を行う。							
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	・一戸建住宅については、住環境整備や持ち家促進課の目的のもと、個人の所有地に市が建設した住宅であり、最終的には入居者に譲渡することを目的としている。入居者に対して譲渡の協議を進めているが、生活状況などから困難となっているケースがある。 ・使用料の徴収・督促は市が実施している。 ・令和6年度は、1件解体したことから管理物件が減っている。
現状の課題 に対する 改善策	
	・譲渡を行う際には、滞納分を整理する必要があるが入居者の生活状況や高齢化により滞納分の支払いが困難となっている。入居者と協議を重ねながら滞納分の納付を進めていく必要がある。 ・入居されていない物件があるが、解体をして管理戸数を減らしていく。 ・令和7年度より、「一戸建住宅・住宅新築資金等管理事業」として「住宅新築資金等貸付事業」と統合する。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	施設マネジメント事業										事業コード	020105810542		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化					
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911			
事業担当	所属	080500 総務部資産活用課						所属長	芦田 秀樹					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 財産管理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	71	頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和16年度		関連計画名	公共施設マネジメント基本方針、基本計画、実施計画			R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	-													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市では、これまで様々な市民ニーズに応じて数多くの公共施設を整備してきたが、既に老朽化が進んだものも多く、改修や維持管理に要する費用が今後ますます増加する見通しである。しかしながら、少子高齢化や人口減少が進み、税収も減少する一方、高齢化支援や子育て支援などの扶助費が増加することで、公共施設の維持管理のための財源確保もますます厳しくなることが予想されており、適正な公共施設のあり方を見極め、最適な状態を実現する必要がある。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 本市の人口1人当たりの公共施設(ハコモノ)延床面積は、5.94㎡で、全国平均3.84㎡の約1.5倍であり、多くの公共施設を保有している。また、平成26年度時点における公共施設(ハコモノ)及びインフラの更新費の推計では、令和24年度までの平均で年54.4億円が必要となる試算結果であったが、投入可能な投資的経費は年33.5億円であり、全ての公共施設を更新することが困難な状況にある。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 公共施設の更新問題を踏まえ、現在の暮らしを守りつつ、子どもや孫など未来の世代に大きな負担を背負わせず、安心して暮らし、働き、学び続けることができるまち、ふるさとでいつまでも幸せを実感できる持続可能な都市を目指す。そのため、市の保有する全ての公共施設について、全体として福知山市の身の丈に合った将来にわたってバランスのとれたものとなるよう「公共施設マネジメント」を推進する。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・市民ニーズと将来負担を踏まえた最適な公共施設を実現するため、公共施設の複合化や削減等を利便性の確保に努めながら推進する。 ・福知山市公共施設マネジメント個別施設設計画に基づく、公共施設の長寿命化や公共施設等包括管理業務により、維持管理の質の向上を図り、公共施設の安心・安全を確保する。 ・施設の利用頻度が低い施設、利用の偏りがあるなど有効に利用されていない施設、有効に活用されていない余剰空間をもつ施設などムダを削減する。 ・公民連携手法であるPPP/PFIや指定管理者制度などを導入することで効率的かつ効果的な公共施設の管理運営につなげるとともに、未利用公有財産の民間事業									
対象者	公共施設					対象者数	734		単位あたりコスト	62.6
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	10,343		9,013		291,030		0				
	② 補正予算	0		80		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		10,343		9,093		291,030		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		280,179		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	3,000		4,000		5,000		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	7,343		5,093		5,851		0				
決算情報	① 流充用額	△ 481		0								
	② 配当予算	9,862		9,093								
	③ 執行額	9,862		8,767								
	④ 執行率	100.0%		96.4%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	2.75	/	0.40	4.65	/	0.00	/				
	② 概算人件費	23,120		37,200								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		32,982		45,967								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	施設マネジメント事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)		種類	基金繰入金		4,844		38	頁		
		施設マネジメント事業(きょうと地域連携交付金)			総務費府補助金		3,328				22	
												決算附属資料

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	㎡	48643	57689	69508			
	公共施設累積削減面積※H27～R6年度は、第1期公共施設マネジメント計画期間、R7～R11年度は、第2期公共施設マネジメント計画期間であり、目標値を更新している。	目標値		70734	86267	101800	12003	17376	
			達成度	%	69%	67%	68%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	㎡	5609	9046	11819			
	公共施設削減面積	当初見込		15533	15533	15533	12003	5373	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	副市長を筆頭に部長級で構成する福知山市公共施設マネジメント推進本部会議、財務部長を筆頭に課長級で構成する福知山市公共施設マネジメント検討委員会を設置し、マネジメント推進体制を構築する。また、計画策定においては、各課の意向を取り纏め、進捗管理を行うことで市全体の取り組みを推進する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	公共施設マネジメント基本計画期間10年間に於いて最終年度にあたる令和6年度は、単年度で貸付含む削減実績では11,819㎡、累計で69,508㎡となった。第1期公共施設マネジメント基本計画(10年間)の目標101,800㎡に対する達成率は68.3%、30年間の目標208,000㎡に対する達成率は33.4%であり、着実に進捗している。それ以外にも、外部評価では、第19回日本ファシリティマネジメント大賞において優秀ファシリティマネジメント賞を受賞、行革甲子園2024においてグランプリを受賞するなど一定の成果を出している。 令和7年度から10年間を対象期間とした第2期公共施設マネジメント基本計画及び実施計画と令和7年度から導入する公共施設等包括管理業務の適切な進捗管理を実施する必要がある。
現状の課題に対する改善策	推進体制として福知山市公共施設マネジメント推進本部会議や検討委員会を設置しており、引き続き庁内全体の取り組みとして推進していく。また、民間事業者による廃校活用や集会所の地元譲渡などについては、地元や関係者に対して丁寧な説明を引き続き行い、これらを着実に進めていくことで計画全体の進捗を図っていく。

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	【定性的評価】	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	通	981220	754113	781900			
	文書等発送通数	当初見込		0	0	0	0	0	
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	市庁舎内で市民等に発送する郵便物を管理してまとめて発送している。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	文書庁舎管理室の文書整理業務を行うことで、必要不可欠な郵便物の発送など確実に実施できている。 電話設備等の維持管理や随時の修繕を行うことで、外部との情報の伝達手段として必要不可欠な業務遂行が図れている。 車両の車検整備及び法定点検を確実に行うことで、安全な運行管理を実施している。
現状の課題 に対する 改善策	電話交換機設備や総務課所管の車両については、今後の更新を視野に入れて日々の維持管理を実施していく必要がある。 令和元年度から同事業に電話設備等管理事業及び車両管理事業を統合し、効率的な事務執行に努めている。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	庁舎管理事業										事業コード	020105810457			
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化					
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911				
事業担当	所属	080700 総務部総務課							所属長	塩見 史明					
会計情報	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 財産管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	69・70	頁
計画期間	開始年度	昭と51年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	—				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	—														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☒ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()														
関連事業	—														

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市庁舎の設備等の維持管理について管理する。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市庁舎が出来てから、49年経過し庁舎内の設備については更新していくことが必要と考える。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市民に対するサービスの拠点施設として、市庁舎の機器等の保守管理を行い適正な管理運営を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 庁舎内の機械設備の保守点検を業者に委託することにより、適正な管理を図る。 空調機器や付随する機械設備の整備点検を行うことにより、庁舎内における適正な空気環境を図る。 庁舎内の清掃や敷地内の樹木剪定等を専門業者に委託することにより、清潔な庁舎環境保持を図る。					
対象者	職員、市民	対象者数	77,377	単位あたりコスト	1.9	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	(株)KBS京都営業所、アムス・セキュリティサービス(株)、JFEテクノス(株)、(株)エネゲート、(公社)京都府シルバー人材センター連合会ほか					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	56,536	消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕料			
	役務費	828	通信運搬費、手数料、保険料			
	委託料	45,100	維持管理業務、その他の業務委託			
	使用料及び賃借料	7,692	駐車料・高速道路等通行料、その他機器等借上料			
	工事請負費	9,900	工事請負費			
	備品購入費	541	庁内備品			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	159,190		113,385		104,962		0	
	② 補正予算	△ 18,000		0		0		0	
	③ 繰越予算	△ 10,890		10,890		0		0	
	前年度繰越	0		10,890		0			
	次年度繰越	△ 10,890		0		0		0	
	小計(①～③)	130,300		124,275		104,962		0	
予算財源内訳	① 一般財源	105,254		100,493		57,649		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	8,200		8,100		36,000		0	
	⑤ その他特財	16,846		15,682		11,313		0	
決算情報	① 流充用額	△ 12,531		△ 1,192					
	② 配当予算	117,769		123,083					
	③ 執行額	117,769		120,597					
	④ 執行率	100.0%		98.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.98	/ 7.35	0.96	/ 7.80	/		/	
	② 概算人件費	28,420		29,520					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		146,189		150,117					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	庁舎管理事業(一般)(繰越明許費分)	種類	総務債	実績金額	7,400	決算附属資料	50	頁
		市庁舎前駐車場貸付収入		財産貸付収入		7,498		29	
		自動販売機設置貸付収入 市本庁舎		財産貸付収入		2,383		32	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	【定性的評価】	目標値		—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	286403	268154	268288			
	維持管理委託契約数			当初見込	286000	260000	265000	270000	270000
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
庁舎内の機械設備の保守点検を業者に委託することにより、適正な管理を図る。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
				当初見込					
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	市民にとって、身近な住民サービスの拠点施設としての庁舎機能を維持するために、空調機等の機械設備は専門知識を有する業者へ委託する等、安定的に維持管理を図っている。 庁舎内の機械設備類の老朽化により、年々修繕費用が高んでいる現状から、更新を踏まえた改修が急務となっている。もし当該機器類が故障した際は取替部品もなく、市民サービスの低下となる状況につながる。
現状の課題 に対する 改善策	市庁舎内の機械設備類について長寿命計画を立て、また将来を見据え新庁舎の建設計画についても考えていく。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	老人福祉施設管理事業										事業コード	030103420227				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911						
事業担当	所属	150300 健康福祉部高齢者福祉課							所属長	小野木 正章						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	03 老人福祉費		会計	01 一般会計		決算附属資料	121		頁
計画期間	開始年度	平成29年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	公共施設マネジメント実施計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市夜久野町老人憩いの家条例、福知山市大江町高齢者生産活動センター条例、福知山市高齢者福祉センター条例、福知山市三和町高齢者生活福祉センター条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	老人福祉施設改修事業															

II 事業基礎情報

[illegible]

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	33,359		33,247		32,583		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0				
小計(①～③)		33,359		33,247		32,583		0		
予算財源内訳	① 一般財源	30,695		31,504		30,481		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	2,664		1,743		2,102		0		
決算情報	① 流充用額	1,257		632						
	② 配当予算	34,616		33,879						
	③ 執行額	34,500		33,879						
	④ 執行率	99.7%		100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.05	/	0.00	0.05	/	0.00			/
	② 概算人件費	400		400						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		34,900		34,279						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	電柱占用料(高齢者福祉センター等)		種類	民生使用料	実績金額	158	決算附属資料	8	頁
		土地建物貸付収入(高齢者福祉課)			財産貸付収入		712		30	
		三和町高齢者生活福祉センター			雑入		182		43	
		生活支援ハウス利用者負担金			雑入		1,389		47	
					27					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	日		0	0	0			
			目標値			0	0	0	0	0	
			達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	件	0	0	0				
	事故件数		当初見込		0	0	0	0	0		
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	老人福祉施設を安全快適に利用いただくために維持管理を行う。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	%	35	50	55				
			目標値		100	100	100	100	100		
	生活支援ハウス稼働率		達成度	%	35%	50%	55%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	回	1	2	5				
	施設の修繕・整備回数		当初見込		4	4	4	4	4		
	活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
施設の維持管理及び修繕に係る依頼業務											

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること ・センターの生活支援ハウスは、一人暮らし、高齢者世帯等が増加する中で退院後の受け皿としてのニーズが高いが、入居者の長期化と、入居希望者の身体状況により受け入れが困難なケースがあることや、20室と限られた部屋数であるが、入居の長期化が見られることが課題である。 ・近隣に類似機能を持つ公共施設が存在するため、地元との合意形成により譲渡を進める必要がある。
	・公共施設マネジメント実施計画の中で民間活力を視野にいれ民間譲渡を計画している。譲渡条件の整理を行い指定管理者と協議を行う。 ・地域合意のもとで、地域に施設を譲渡するとともに、複数の地域が開放型自治会館として利用できるよう(地域における貸館機能を有する施設として運用できるよう)、維持・更新等に補助制度も検討し、地域が地域の施設として管理運営を行っていただけるよう支援する。

(単位：千円)

29

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	㎡	—	—	0			
		目標値		—	—	0	94	—	
	診療施設の削減延床面積	達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#DIV/0!	0%	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	—	—	1			
	解体工事に伴う設計業務実施件数	当初見込		—	—	1	0	—	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	解体工事に伴う設計業務の実施								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること ・老朽化した建物の解体を行うことは、土地の有効活用及び診療施設延床面積の削減に有効な方法である。 ・隣接する旧三岳会館の解体に伴う設計とあわせて実施することで、コスト削減及び効率化を図った。 ・跡地の有効活用については、不整形地であり、隣接する土地との高低差もあるため、跡地単独での利用方法が限られるが、コスト削減を意識しながら検討していく必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	・周辺市施設の駐車場としての利用や売却等を見据え、活用方法を検討する。 ・令和7年度より新設事業である「公設民営診療所整理事業」に統合する。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	農村研修集会施設等管理事業								事業コード	060102220103				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	1 公共施設の最適化						
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置						施策コード	911					
事業担当	所属	250100 産業部農林整備課					所属長	小西 晴之						
会計情報	款	06 農林業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費		会計	01 一般会計	決算附属資料	159	頁
計画期間	開始年度	昭和50年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-			R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	-													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務の事業 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・農村研修集会施設等の農村環境整備に係る事業で設置された施設は、設置から年数が経過しているものが多い。 ・地元の農村集落も高齢化等で清掃や草刈り等の維持管理が困難になってきている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・必要なものについては所有者である市の修繕や維持管理が必要。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・持続可能な農村づくり、地域コミュニティを形成する拠点施設とするため、施設の機能維持に必要な修繕や点検を実施し、農村研修集会施設等の適切な管理を行う。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・中六人部会館、庵我会館等の消防設備の修繕を実施した。 ・期限が切れる消火器の更新を行った。 ・上六人部会館で不点灯となっている照明設備等を一齐に更新した。 ・里の駅みたけのトイレの維持管理を行った。					
対象者	農村研修集会施設等の対象地域住民(20施設)		対象者数	18,512	単位あたりコスト	0.7
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	20,962		7,759		9,061		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		20,962		7,759		9,061		0						
予算財源内訳	① 一般財源	4,123		1,093		3,084		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		1,700		0						
	⑤ その他特財	16,839		6,666		4,277		0						
決算情報	① 流充用額	△ 5,247		370										
	② 配当予算	15,715		8,129										
	③ 執行額	15,416		8,129										
	④ 執行率	98.1%		100.0%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.60	/	0.05	0.70	/	0.00	/						
	② 概算人件費	4,940		5,600										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		20,356		13,729										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	土地建物貸付収入(農政課)		種類	財産貸付収入		実績金額	625		決算附属資料	30		頁
			廃校電柱類設置貸付収入(農政課)			財産貸付収入			13			31		
			電柱類設置貸付収入(農政課)			財産貸付収入			175			31		
			農村研修集会施設等管理事業基金繰入(地域振興基金繰入金)			基金繰入金			3,364			37		
			農村研修集会施設等損害保険料			雑入			75			48		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	施設	6	9	7			
	消防設備点検(年度末)で不具合がなく適切に管理されている施設		目標値		10	10	8	7	7	
			達成度	%	60%	90%	88%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	施設	7	3	9			
	修繕等実施施設数		当初見込		5	5	5	5	5	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	・前年度の消防設備点検の結果に基づき修繕を実施する。 ・直営施設の不具合に対応する。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	8	0	113				
	活用されていない施設に係る維持管理費(修繕料、除草委託等)	目標値		0	0	0	0	0		
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	施設	5	6	6				
	活用されていない施設数	当初見込		5	6	6	6	5		
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	活用されていない施設の民間利活用を検討 活用されていない施設の除却									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ・施設の点検や修繕を適宜実施し、適切に維持管理することで、地域のコミュニティ活動の拠点施設としての役割を果たしている。 ・地元等での管理が困難となり用途廃止となった結果、市が管理している施設は維持費が発生している。								
現状の課題 に対する 改善策	活用されていない施設については、施設の民間への貸付や他の用途での活用などを検討する必要がある。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	公共施設民間譲渡事業(集会施設)(農政課)										事業コード	060102220104				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化							
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	250100 産業部農林整備課						所属長	小西 晴之							
会計情報	款	06 農林業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	160		頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和11年度		関連計画名	福知山市公共施設マネジメント計画				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務の事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 老朽化した公共施設が多く、改修や維持管理に要する費用が今後増加する見込みであり、人口減少が進み税収も減少する等、公共施設の維持管理のための財政的条件が厳しくなることが予想されている。そういった状況の中で公共施設の最適な状態を実現する取組み(公共施設マネジメント)の方針及び目標を定め、地元合意のもとで、地域に施設の譲渡を行っている。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 集会施設の中には複数の自治会で管理運営している施設や、広域避難所になっている施設がある。施設によって状況が多様であり、譲渡後の維持管理等の関係から地元合意に至るまでに時間を要している。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 老朽化に伴う公共施設の更新等に関する将来の市民負担を軽減し、かつ現在の市民サービスを維持するために公共施設の最適な再配置(譲渡等)を行う。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・次の事業を行い、庵我会館を地元地縁団体へ譲渡した。 (1)建物表題登記 (2)建物改修工事 (3)譲渡事務費補助 ・次年度以降の譲渡に向けて、戸田会館の改修設計業務を行った。										
対象者	対象施設地区住民(8施設)					対象者数	7,571		単位あたりコスト	4.4	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)							
予算情報	① 当初予算	22,103		27,011		7,654		0							
	② 補正予算	0		0		0		0							
	③ 繰越予算	0		0		0		0							
	前年度繰越	0		0		0		0							
	次年度繰越	0		0		0		0							
小計(①～③)		22,103		27,011		7,654		0							
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0							
	② 国支出金	0		0		0		0							
	③ 府支出金	0		0		0		0							
	④ 地方債	0		0		0		0							
	⑤ その他特財	22,103		27,011		7,654		0							
決算情報	① 流充用額	5,096		1,815											
	② 配当予算	27,199		28,826											
	③ 執行額	26,049		26,782											
	④ 執行率	95.8%		92.9%											
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全計年度任用職員)	1.65	/	0.10	0.80	/	0.00	/							
	② 概算人件費	13,480		6,400											
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		39,529		33,182											
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	公共施設民間譲渡事業(農政課)基金繰入(地域振興基金)			種類	基金繰入金		実績金額	26,781		決算附属資料	36		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。		成果実績	施設	16	20	23			
	譲渡等完了施設数		目標値		28	28	28	28	28	
			達成度		%	57%	71%	82%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	施設	24	24	26			
	意向調査完了施設数		当初見込		28	28	28	28	28	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	集会施設を維持管理している地元に対して、説明を行い、地元合意を図る。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。		成果実績							
			目標値							
			達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績							
			当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	地元譲渡等を行った施設は23施設、削減面積5,775㎡となり、将来生じる改修及び建替え等の維持費用の削減ができた。また、集会施設が地元により管理運営されることで公共サービスの維持が図られることとなった。 譲渡にあたっては地域との合意のもとで譲渡を行うが、合意に至っていない施設が2施設存在する。	
現状の課題に対する改善策	譲渡にあたっての地元合意については、譲渡にかかる支援策などの説明を重ねることで住民の合意形成を図る。	

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	施設	5	6	6			
	未利用施設数	目標値		5	6	6	6	3	
		達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	箇所	0	0	0			
	解体工事数	当初見込		0	0	0	2	3	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
除却対象施設の住民に対し、解体工事の説明や解体後の利活用等について説明を行う。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 解体設計業務を実施したことで、令和7年度に必要な予算の算出ができた。 用途廃止した施設のうち、今後の方向性が決まっていない施設の利活用または除却を進めなければならない。								
現状の課題 に対する 改善策	用途廃止した施設で利活用が図れない場合は、建物が危険な状態になるまでに除却を行う。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	小学校施設改修事業										事業コード	100201620528				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化							
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600100 教育委員会教育総務課						所属長	濱田 亜希子							
会計情報	款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	214		頁
計画期間	開始年度	昭和63年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	一				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	建築基準法、消防法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市では、昭和40～50年代に建設された小学校施設が多く、築40年以上が経過し老朽化が進行している。 また、「個別最適な学び」や「協働的な学び」など多様な学習活動に対応する教室空間の設備環境の整備、改修が必要となっている。				
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 学校施設の経年劣化により、児童の安心・安全、衛生環境の確保に課題がある。				
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 計画的な改修を実施することで、教育環境の整備を図る。 児童が安全・安心に学ぶことができる教育環境を確保するため、老朽化により不具合が生じている施設の改修を行い、学習空間の機能性、快適性を高める。				
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・営繕修繕 ・管理棟階段手摺設置工事(大正小学校) ・通級指導教室改修工事(大正小学校) ・体育館照明設備改修工事(5線6)(雀部小学校、六人部小学校、上川口小学校、成仁小学校)				
対象者	市立小学校 児童・教職員	対象者数	4,242	単位あたりコスト	21.7
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (				

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	40,400		39,372		22,900		0		
	② 補正予算	58,806		△ 7,142		0		0		
	③ 繰越予算	△ 30,514		58,806		0		0		
	前年度繰越	28,292		58,806		0		0		
	次年度繰越	△ 58,806		0		0		0		
小計(①～③)		68,692		91,036		22,900		0		
予算財源内訳	① 一般財源	7,268		15,982		1,800		0		
	② 国支出金	9,524		19,796		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	47,000		49,200		16,600		0		
	⑤ その他特財	4,900		6,058		4,500		0		
決算情報	① 流充用額	10,311		△ 3,934						
	② 配当予算	79,003		87,102						
	③ 執行額	69,518		85,817						
	④ 執行率	88.0%		98.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.57	/	0.00	0.79	/	0.00	/		
	② 概算人件費	4,560		6,320						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		74,078		92,137						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	小学校施設改修事業 (環境改善交付金・防災機能強化)(繰越	種類	教育費国庫補助金	実績金額	17,577	決算附属資料	19	頁	
		小学校施設改修事業 (防災・減災・国土強靱化緊急対策)(繰越		教育債		34,500		54		
		小学校施設改修事業(学校教育施設等整備)		教育債		7,500		54		
		小学校施設改修事業(公通・ユニバーサルデザイン化)		教育債		1,900		54		
		小学校施設改修事業基金繰入 (公共施設等総合管理基金)		基金繰入金		2,791		38		
		小学校施設改修事業基金繰入(ふるさと納税基金)		基金繰入金		3,192		39		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
改修・修繕を実施した学校数		※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	校	14	14	14				
			目標値		14	14	14	14	14		
			達成度		%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
施設改修に係る工事完了率		※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100				
			当初見込		100	100	100	100	100		
活動内容① (アクティビティ)		※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 ・建築基準法や消防法に基づいた設備の改修 ・学校からの不具合報告に基づいた設備の改修									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
		※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
			目標値								
			達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
		※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
			当初見込								
活動内容② (アクティビティ)		※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 小学校施設の施設整備は児童の安全・安心な学校生活や教職員の教育活動を支える基盤であり、計画的な改修・修繕は不可欠である。各学校からの要望を基に緊急性・危険性を精査し、限られた予算の中で対応可能な箇所から優先的に整備を行っている。令和2年3月に策定した「学校施設長寿命化計画」に基づき、予防保全的な改修と本事業による事後保全的な対応の両面から取り組んでいる。一方で、学校施設の老朽化が進むなか、学校からの改修要望は増加傾向にある。財政的な制約のもと、すべての要望に対応することは困難であり、緊急度・教育活動への影響度などを精査したうえでの優先的対応が必要である。計画的な改修と必要最小限の修繕のバランスをどうとるか課題である。	
現状の課題 に対する 改善策	今後も各学校からの改修要望に対して緊急性・危険性・教育活動への影響度、費用対効果の観点から優先順位を見極め、重点的な対応を行う。特に児童の安全や学習環境に直結する事案については、迅速な対応を継続するとともに学校現場との情報共有をはかり、要望の精査・整理にも努める。	

(単位：千円)

|| 事業基礎情報

III 予算執行状況

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	小学校施設長寿命化事業(公造・長寿命化)	種類	教育債	実績金額	46,300	決算附属資料	54	頁
		小学校施設長寿命化事業基金繰入 (公共施設等総合管理基金)		基金繰入金		5,321		38	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	校	3	2	2			
		目標値		3	2	2	4	4	
	改修・修繕を実施した学校数	達成度		%	100%	100%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100			
	施設改修に係る工事完了率	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・校舎屋上の防水改修工事								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること 小学校施設長寿命化事業では、劣化が著しい屋上防水の改修を中心に工事を進めており、これにより雨漏り等の緊急修繕を未然に防ぎ、施設機能の改善と長寿命化に一定の効果을上げている。また、令和2年3月に策定した「福知山市学校施設長寿命化計画」に基づき従来の「事後保全型」から「予防保全型」への転換を図り、施設の状態を把握したうえで、劣化の進行を抑える整備を計画的に実施してゐる。しかし、現状においては、多くの学校で老朽化している箇所が多く、突発的な不具合による緊急修繕は依然として発生しているのが実情である。限られた財源の中でこうした緊急対応と計画的な改修の両立が課題となっている。
現状の課題に対する改善策	今後は、「予防保全型」の長寿命化計画に基づいた改修と突発的な修繕への対応(事後保全)を両立させながら、各校の状況に応じた改修計画を進めていく。

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	小学校施設長寿命化計画策定事業							事業コード	100201621559		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	1 公共施設の最適化			
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置						施策コード	911		
事業担当	所属	600100 教育委員会教育総務課					所属長	濱田 亜希子			
会計情報	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	214	頁
計画期間	開始年度	令和6年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	福知山市学校施設長寿命化計画			R7現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	中学校施設長寿命化計画策定事業										

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市の小学校施設の多くが築30年以上を経過し老朽化が進行する中、従来の「不具合が生じたら直す」という事後保全的な対応では突発的な修繕コストの増大や教育活動の影響が懸念される。限られた財源下においては機能の維持と支出の最適化の両立が課題となっている。こうした状況をふまえ、令和2年3月に策定した「福知山市学校施設長寿命化計画」の中間見直しを行う。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 改修の優先順位を設定するためには客観的なデータに基づく劣化度調査の実施が必要であり、複数の観点から総合的に判断する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 個別施設ごとの長寿命化計画(個別施設計画)を策定し、計画的に施設の長寿命化を図る。これにより将来的な維持管理・更新にかかるコストを可能な限り平準化し、限られた財源の中でも安全で安心な教育環境を安定的に維持し続けることを目指す。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・「福知山市学校施設長寿命化計画」の策定

対象者	市立小学校 児童・教職員	対象者数	4,242	単位あたりコスト	2.1	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	株式会社パスコ京都支店					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	委託料	8,374	福知山市学校施設長寿命化計画策定業務			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予 算 情 報	① 当初予算	0	8,500	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		0	8,500	0	0
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	0	0	0	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	4,250	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	4,250	0	0
決 算 情 報	① 流充用額	0	544		
	② 配当予算	0	9,044		
	③ 執行額	0	8,374		
	④ 執行率		92.6%		
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.00 / 0.00	0.06 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	0	480		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0	8,854		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	小学校施設長寿節化計画策定事業 (きょうと地域連携交付金)	種類	教育費府補助金	3,558	決算附属資料	27	頁
		小学校施設長寿節化計画策定事業基金 繰入		基金繰入金	4,187		39	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	校	0	0	14			
	劣化診断調査を実施した学校数			0	0	14	0	0	
	当初見込			0	0	14	0	0	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・福知山市学校施設長寿命化計画策定業務								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	各学校施設の劣化度調査を実施したことにより、施設の現状や劣化の進行状況を客観的に把握することができた。 令和2年3月に策定した当初の計画における取組状況をふまえたうえで、中間見直し(後期計画)として学校施設全体の中長期的な施設整備の方針を改めて整理し、計画を策定することができた。 これにより学校施設の長寿命化に向けた改修の優先順位が明確化されたが、一方で緊急度・劣化度の高いものであっても、即座に改修することは財政的制約により困難な状況である。	
現状の課題 に対する 改善策	本計画で示す優先度を指針としながら、今後も財政状況をふまえ、段階的・計画的な改修を小学校施設長寿命化事業において継続的に推進していかなければならない。	

1 事業属性

(単位：千円)

|| 事業基礎情報

III 予算執行状況

43

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	校	9	9	9			
	改修・整備を実施した学校数	目標値		9	9	9	9	9	
			達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100			
	施設改修に係る工事完了率	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・建築基準法や消防法に基づいた設備の改修 ・学校からの不具合報告に基づいた設備の改修								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 中学校施設の施設整備は生徒の安全・安心な学校生活や教職員の教育活動を支える基盤であり、計画的な改修・修繕は不可欠である。各学校からの要望を基に緊急性・危険性を精査し、限られた予算の中で対応可能な箇所から優先的に整備を行っている。令和2年3月に策定した「学校施設長寿命化計画」に基づき、予防保全的な改修と本事業による事後保全的な対応の両面から取り組んでいる。一方で、学校施設の老朽化が進むなか、学校からの改修要望は増加傾向にある。財政的な制約のもと、すべての要望に対応することは困難であり、緊急度・教育活動への影響度などを精査したうえでの優先的対応が必要である。計画的な改修と必要最小限の修繕のバランスをどうとるかが課題である。
現状の課題に対する改善策	今後も各学校からの改修要望に対して緊急性・危険性・教育活動への影響度、費用対効果の観点から優先順位を見極め、重点的な対応を行う。特に生徒の安全や学習環境に直結する事案については、迅速な対応を継続するとともに学校現場との情報共有をはかり、要望の精査・整理にも努める。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	中学校施設長寿命化事業							事業コード	100301621556		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					政策目標	1 公共施設の最適化			
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置						施策コード	911		
事業担当	所属	600100 教育委員会教育総務課					所属長	濱田 亜希子			
会計情報	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	216	頁
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和11年度	関連計画名	福知山学校施設長寿命化計画			R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	小学校施設長寿命化事業										

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市内の小学校施設の多くは、昭和40年代から50年代に建設され、建築後30年以上経過した施設が全体の8割を占めており、老朽化の対応が課題となっている。 全国的にも教育施設の更新の必要性が高まる中、本市においても持続可能な学校施設の維持管理に向け計画的な整備を行う必要がある。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 施設の老朽化により、雨漏りや外壁の剥落などが発生し、生徒の安全性やかいてきな学習環境の確保に支障をきたしている。一方で限られた財源の中での対応から全ての施設に即時対応することは現実的ではなく劣化度を踏まえて優先順位を見極め段階的かつ計画的な整備が必要となっている。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 生徒にとって安全・安心な教育環境を継続的に確保するとともに突発的な修繕の発生を抑制し、施設管理の効率化と財政負担の平準化を図っていく。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・管理棟ほか外壁改修工事(桃映中学校) ・特別教室棟外壁ほか改修工事(R5・6継続費)(南陵中学校)					
対象者	市立中学校 生徒・教職員		対象者数	2,132	単位あたりコスト	75.8
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	(株)GSユアサ環境科学研究所					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	工事請負費	157,994	外壁ほか改修工事			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	143,200		124,000		0		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	△ 64,800		64,800		0		0		
	前年度繰越	0		64,800		0		0		
	次年度繰越	△ 64,800		0		0		0		
小計(①～③)		78,400		188,800		0		0		
予算財源内訳	① 一般財源	0		1,100		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	70,400		169,900		0		0		
	⑤ その他特財	8,000		17,800		0		0		
	⑥ 繰越金	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	0		8,038						
	② 配当予算	78,400		196,838						
	③ 執行額	77,042		157,994						
	④ 執行率	98.3%		80.3%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.43	/	0.00	0.44	/	0.00			/
	② 概算人件費	3,440		3,520						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		80,482		161,514						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	中学校施設長寿命化事業基金繰入 (公共施設等総合管理基金)	種類	基金繰入金	実績金額	10,494	決算附属資料	38	頁	
		中学校施設長寿命化事業(公適・長寿命化)		教育債		93,500		54		
		中学校施設長寿命化事業(継続費通次繰越分)		教育債		48,600		54		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	校	3	2	2			
		目標値		3	2	2	2	2	
	改修・整備を実施した学校数		達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100			
	施設改修に係る工事完了率	当初見込		100	100	100	100	100	
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	・福知山市学校長寿命化計画に基づく施設改修								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 中学校施設長寿命化事業では、劣化が著しい屋上防水の改修を中心に工事を進めており、これにより雨漏り等の緊急修繕を未然に防ぎ、施設機能の改善と長寿命化に一定の効果을上げている。また、令和2年3月に策定した「福知山市学校施設長寿命化計画」に基づき従来の「事後保全型」から「予防保全型」への転換を図り、施設の状態を把握したうえで、劣化の進行を抑える整備を計画的に実施している。しかし、現状においては、多くの学校で老朽化している。箇所が多く、突発的な不具合による緊急修繕は依然として発生しているのが実情である。限られた財源の中でこうした緊急対応と計画的な改修の両立が課題となっている。
	今後は、「予防保全型」の長寿命化計画に基づいた改修と突発的な修繕への対応(事後保全)を両立させながら、各校の状況に応じた改修計画を進めていく。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	中学校施設長寿命化計画策定事業										事業コード	100301621557				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化							
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600100 教育委員会教育総務課						所属長	濱田 亜希子							
会計情報	款	10 教育費		項	03 中学校費		目	01 学校管理費		会計	01 一般会計		決算附属資料	216		頁
計画期間	開始年度	令和6年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	福知山市学校施設長寿命化計画				R7現在の状況	廃止/休止			
根拠法令等	—															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市の中学校施設の多くが築30年以上を経過し老朽化が進行する中、従来の「不具合が生じたら直す」という事後保全的な対応では突発的な修繕コストの増大や教育活動の影響が懸念される。限られた財源下においては機能の維持と支出の最適化の両立が課題となっている。こうした状況をふまえ、令和2年3月に策定した「福知山市学校施設長寿命化計画」の中間見直しを行う。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 改修の優先順位を設定するためには客観的なデータに基づく劣化度調査の実施が必要であり、複数の観点から総合的に判断する必要がある。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 個別施設ごとの長寿命化計画(個別施設計画)を策定し、計画的に施設の長寿命化を図る。これにより将来的な維持管理・更新にかかるコストを可能な限り平準化し、限られた財源の中でも安全で安心な教育環境を安定的に維持し続けることを目指す。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・「福知山市学校施設長寿命化計画」の策定										
対象者	市立中学校 生徒・教職員					対象者数	2,132		単位あたりコスト	2.7	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	0		5,500		0		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		0		5,500		0		0		
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		2,750		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		2,750		0		0		
決算情報	① 流充用額	0		314						
	② 配当予算	0		5,814						
	③ 執行額	0		5,376						
	④ 執行率			92.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.00	/	0.00	0.06	/	0.00			/
	② 概算人件費	0		480						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		5,856						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	中学校施設長寿命化計画策定事業 (きょうと地域連携交付金)		種類	教育費府補助金	実績金額	2,285	決算附属資料	27	頁
		中学校施設長寿命化計画策定事業基金繰入			基金繰入金		2,688		39	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	校	0	0	9			
	劣化診断調査を実施した学校数			0	0	9	0	0	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・福知山市学校施設長寿命化計画策定業務								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	各学校施設の劣化度調査を実施したことにより、施設の現状や劣化の進行状況を客観的に把握することができた。 令和2年3月に策定した当初の計画における取組状況をふまえたうえで、中間見直し(後期計画)として学校施設全体の中長期的な施設整備の方針を改めて整理し、計画を策定することができた。 これにより学校施設の長寿命化に向けた改修の優先順位が明確化されたが、一方で緊急度・劣化度の高いものであっても、即座に改修することは財政的制約により困難な状況である。	
現状の課題 に対する 改善策	本計画で示す優先度を指針としながら、今後も財政状況をふまえ、段階的・計画的な改修を小学校施設長寿命化事業において継続的に推進していかなければならない。	

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	旧勤労青少年ホーム施設管理事業										事業コード	100501610115				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911						
事業担当	所属	600300 教育委員会生涯学習課							所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	221		頁
計画期間	開始年度	昭和50年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	-				R7現在の状況	他事業へ統合			
根拠法令等	-															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	-															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・現在、通級指導教室や学校教育課、文化・スポーツ振興課、社会教育団体が使用しており、各部署等の移転先が確定するまで、適正な施設管理を行う必要がある。令和6年度は、消防設備点検、ガス空調機器保守点検、施設利用者と市職員による年2回の周辺草刈を実施している。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 老朽化(特に空調設備)に伴い修繕費用が増額している。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 教育施設及び行政施設の一部として適正な維持管理を実施し、公共施設の最適化を図る。 (けやき広場、文化・スポーツ振興課文化財保護係の整理事務所)					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ○勤労青少年ホームの設置目的は達成されたとして平成25年度で閉鎖。平成26年度から旧勤労青少年ホーム施設管理事業に移行。施設の適正な維持管理を行う。 ○文化財保護事務、学校教育課(教育相談係)、けやき広場(適応指導教室)、社会教育関係(婦人会、保護司会)関連の施設として運営している。文化財保護事務(文化・スポーツ振興課)は平成30年度からは本庁で実施(整理作業は継続)。					
対象者	けやき広場等利用者、社会教育団体	対象者数	56	単位あたりコスト	51.6	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	消防設備点検(西日本SSC)、ガス空調機器保守点検(福知山都市ガス)					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	1,925	ガス代・水道代・電気代			
	役務費	7	建物総合損害共済基金分担金(公益社団法人全国市有物件災害共済)			
	委託料	235	ガス空調機器点検(福知山都市ガス株式会社)・消防用設備点検(株式会社西日本エスエスシー)			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	2,432		2,422		0		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		2,432		2,422		0		0		
予算財源内訳	① 一般財源	2,432		2,422		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	△ 93		△ 171						
	② 配当予算	2,339		2,251						
	③ 執行額	1,985		2,168						
	④ 執行率	84.9%		96.3%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.08	/	0.00	0.09	/	0.00	/		
	② 概算人件費	640		720						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,625		2,888						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	7	7	7			
	維持管理保守(周辺除草・点検)	当初見込	7	7	7	7	7		
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	施設の適切な維持管理								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	○社会教育、学校教育の推進と振興を進める施設の利用目的に沿った管理を適正に行っている。 ○平成25年度に勤労青少年ホームにかかる条例を廃止し、現在、教育施設として管理している。本施設は、設置から50年経過し、老朽化が進み毎年修繕費が増加傾向となっている。 ○けやき広場、教育相談係(学校教育課)、文化財保護係(文化・スポーツ振興課)や保護司会、婦人会の社会教育団体の移転先の確保が必要である。 ○空調設備も2台あるうち、1台は故障しており修理不可の状態である。もう1つの空調設備も老朽化に伴いいつ壊れてもおかしくない状態である。	
現状の課題 に対する 改善策		
	○本施設の利用者の移転先等の検討を進める。 「令和7年度より、『生涯学習一般管理事業』に統合」	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	教育文化会館管理運営事業										事業コード	100501630261				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911						
事業担当	所属	600300 教育委員会生涯学習課							所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	224		頁
計画期間	開始年度	平成元年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市夜久野町教育文化会館条例、福知山市夜久野町教育文化会館条例施行規則、福知山市夜久野町文化コミュニティセンター条例、福知山市夜久野町文化コミュニティセンター条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 ()															
関連事業	-															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・教育文化会館グラウンドは、年間を通じてグラウンドゴルフや野球、旧市内エリアの市民の方々からなど多くの利用がある。市民や社会ニーズを的確に捉えた事業であり必要である。快適に利用できるよう、建物周辺の草刈を実施している。 ・R5年度に市有地(府営住宅 中村団地)と府有地(教育文化会館(旧福知山高校 夜久野町分校))の等価交換を行った。
----------------------------------	---

課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 利用者の安全性・利便性を確保するため、引き続き維持管理を行う。グラウンド維持管理業務に関しては、利用団体の中で新たに委託先を募るか、シルバー人材センターに業務委託する。
----------------	---

事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 夜久野町教育文化会館、教育文化会館グラウンド、夜久野町文化コミュニティセンターを適切な方法で維持管理し、市民に広く利用してもらうことで地域価値向上を図る。
------------------	---

実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること
	○教育文化関連施設の管理運営 ○教育文化会館グラウンドの草刈業務 ○教育文化会館周辺除雪業務

対象者	教育文化会館利用者	対象者数	74,704	単位あたりコスト	0.0
-----	-----------	------	--------	----------	-----

実施方法	☒ 直接実施	☒ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他	()
------	--	--	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	-----

託先・実施主体等 夜久野町グラウンド・ゴルフ協会、有限会社 やくの農業振興団

主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	281	電気代、水道代			
	役務費	18	建物総合損害共済基金分担金、漏水調査手数料			
	委託料	486	夜久野教育文化会館グラウンド維持管理業務委託料、夜久野町教育文化会館周辺防音業務委託料			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	1,652		845		683			
	② 補正予算	0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0			
	小計(①～③)	1,652		845		683			
予算財源内訳	① 一般財源	1,523		808		646			
	② 国支出金	0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0			
	⑤ その他特財	129		37		37			
決算情報	① 流充用額	△ 86		△ 40					
	② 配当予算	1,566		805					
	③ 執行額	1,364		785					
	④ 執行率	87.1%		97.5%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.13 / 0.00		0.11 / 0.00		/		/	
	② 概算人件費	1,040		880					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,404		1,665					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	教育文化会館使用料	種類	教育使用料	実績金額	1	決算附属資料	10	頁
		文化コミュニティセンター使用料		教育使用料		66		10	
		電柱占用料(夜久野町教育文化会館)		教育使用料		14		10	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	2473	2384	4146				
		目標値		8000	8000	8000	8000	8000		
	施設利用人数	達成度		%	31%	30%	52%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回数	3	3	9				
		施設周辺除雪・除草		当初見込	3	3	3	3	3	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	施設の適切な維持管理及び貸館									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	○地域住民がグラウンドゴルフや野球等を行い、憩いの場となるよう適切な維持管理を実施している。 ○委託の除雪業務について令和5年度は1時間の出勤に対し、令和6年度は6時間の出勤があり、大幅な増額になった。降雪量が予想できないため、余裕をもった予算の確保が必要である。								
現状の課題 に対する 改善策	○公共施設マネジメントや夜久野支所と連動し、今後の調整を進めるが生涯学習課としては当該施設は不要。 ○文化コミセンは定期的な使用者もあり、今後の維持管理について協議していく。								

(単位：千円)

事業名	和久市公園管理事業										事業コード	100501650361				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600300 教育委員会生涯学習課							所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	226		頁
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	-															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	-															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・市が管理する公園であり、市民が憩いの場として利用し続けてもらえるよう、草刈業務や遊具点検を行い、市民が安心・安全に利用できるように維持管理を行っている					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・和久市自治会に草刈業務等を委託し、安価で行っている。コスト面だけでなく、現地の雑草等の生育状況を把握でき、適切な時期に草刈指示が実施可能である。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 和久市公園の利用者の安全性・利便性を確保し、公共施設の最適化を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ○和久市公園の管理運営 草刈業務 樹木剪定、伐採業務 遊具定期点検					
対象者	和久市公園の利用者		対象者数	74,704	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	和久市町自治会(清掃)、都市緑化協会(遊具点検)					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	142	モールライト修繕			
	委託料	107	和久市町自治会による和久市公園、多目的公園の草刈、公益財団法人福岡山市都市緑化協会遊具点検			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	107	107	107	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	107	107	107	0
予算財源内訳	① 一般財源	106	106	106	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	1	1	1	0
決算情報	① 流充用額	66	142		
	② 配当予算	173	249		
	③ 執行額	173	248		
	④ 執行率	100.0%	99.6%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.06 / 0.00	0.05 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	480	400		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		653	648		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	電柱占用料(和久市公園)	種類	教育使用料	実績金額	1	決算附属資料	10	頁
				52					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—				
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	4	4	4			
	維持管理(清掃・草刈他)	当初見込		4	4	4	4	4	
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	公園の適切な維持管理								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	○地域住民が憩える場として、公園の適正な維持管理を行うことができた。	
現状の課題 に対する 改善策	○地域の公園として地元で愛護してもらえるよう、地元自治会と連携して管理する必要がある。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	地域公民館等施設改修事業										事業コード	100502630127				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館							所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	229		頁
計画期間	開始年度	令和2年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民が生涯学習を実践する場であり広域避難所としても機能する地域公民館としては地域住民の安心安全を守るため、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 計画的な施設整備の改修等					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 経年劣化が進み、不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を改修、更新することで、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心、かつ快適な公共施設を提供していく。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 地域公民館等の施設改修・修繕等 令和5年度：市民交流プラザふくちやま照明LED化工事(3・4階) 令和6年度：市民交流プラザふくちやま照明LED化工事(1・2階)、大江町総合会館空調設備更新工事ほか					
対象者	地域公民館等利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.8
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	40,000		58,500		17,500		0			
	② 補正予算	0		△ 5,346		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		40,000		53,154		17,500		0			
予算財源内訳	① 一般財源	0		3,600		0		0			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0		0			
	④ 地方債	33,300		46,800		17,500		0			
	⑤ その他特財	6,700		2,754		0		0			
決算情報	① 流充用額	△ 566		1,152							
	② 配当予算	39,434		54,306							
	③ 執行額	25,197		53,774							
	④ 執行率	63.9%		99.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.26	/	0.00	0.39	/	0.00			/	
	② 概算人件費	2,080		3,120							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		27,277		56,894							
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	地域公民館等施設改修事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)		種類	基金繰入金	実績金額	2,753	決算附属資料	38	頁
			地域公民館等施設改修事業(脱炭素化推進)			教育債		24,400		55	
			地域公民館等施設改修事業(過疎対策)			教育債		21,800		55	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	件	0	1	2			
	工事完了件数		目標値		0	1	2	1	3	
			達成度	%	#DIV/0!	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	件	1	1	2			
	工事、設計委託等の実績		当初見込		1	1	2	1	3	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	地域公民等の施設改修の計画的な実行									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績							
			目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績							
			当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	老朽化により不具合の生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を原状復旧、改修、更新することで、全体的な観点からコスト削減に寄与すると同時に公共施設マネジメントを推進することになる。	
現状の課題 に対する 改善策	地域公民館にあっては、築30年、40年と経過していることから老朽化も著しい。今後も広域避難所でもある公民館が安心安全に利用いただくために、必要性、優先度に応じて予算措置を講じ、計画的に実施していく必要がある。	
	令和5年度・令和6年度の2か年で市民交流プラザふくちやまのLED化改修工事を行った。 令和6年度は老朽化している大江町総合会館の空調設備の配管更新工事を行った。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	桃映地域公民館等整備事業										事業コード	100502630148				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化						
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館							所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	229・230		頁
計画期間	開始年度	令和4年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	福知山市公共施設等マネジメント基本計画					R7現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 桃映地域体育館内に事務所を設置しており、社会教育施設としての機能は限定されているため、地域住民の生涯学習や地域福祉、住民自治、避難所等の地域コミュニティの新たな拠点施設となるよう、多機能施設として整備する必要がある。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ より良い施設に整備するため、地元・利用者からの意見聴取や関係課との連携									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 桃映地域体育館内に事務所を設置する桃映地域公民館について、地域住民の生涯学習、人権、福祉、住民自治、避難所等の地域コミュニティの新たな拠点施設として新築整備に着手する。施設全体のバリアフリー化及びWi-Fi環境整備、SDGsの観点による照明のLED化や太陽光発電システム、避難所機能として蓄電システムやV2B機器等を整備した高機能な施設とする。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 桃映地域公民館新築工事にかかる主な業務・工事・桃映地域公民館新築設計業務・桃映地域公民館新築工事・桃映地域公民館新築工事に伴う電気設備工事 ○主な利用特財その他分【特財名称】桃映地域公民館等整備事業(社会福祉施設整備)【種類】教育債【実績金額】6,700【決算附属資料】55【特財名称】桃映地域公民館等整備事業(社会福祉施設整備)(継続費通次繰越分)【種類】教育債【実績金額】2,000【決算附属資料】55【特財名称】桃映地域公民館等整備事業(行政改革推進)【種類】教育債【実績金額】40,600【決算附属資料】55【特財名称】桃映地域公民館等整備事業(脱炭素化推進)【種類】教育債【実績金額】36,200【決算附属資料】55【特財名称】桃映地域公民館等整備事業(脱炭素化推進)(継続費通次繰越分)【種類】教育債【実績金額】1,300【決算附属資料】55【特財名称】京									
対象者	桃映地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者					対象者数	74,009		単位あたりコスト	5.1
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	233,750		326,018		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	△ 153,100		153,100		0		0					
	前年度繰越	0		153,100		0							
	次年度繰越	△ 153,100		0		0		0					
小計(①～③)		80,650		479,118		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	1,050		0		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		1,300		0		0					
	④ 地方債	79,600		469,800		0		0					
	⑤ その他特財	0		8,018		0		0					
決算情報	① 流充用額	1,332		△ 399									
	② 配当予算	81,982		478,719									
	③ 執行額	70,306		368,281									
	④ 執行率	85.8%		76.9%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.55	/	0.15	0.72	/	0.15	/					
	② 概算人件費	4,820		6,180									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		75,126		374,461									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	桃映地域公民館等整備事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金		6,223		決算附属資料	37		頁
			桃映地域公民館等整備事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金		1,039			38		
			桃映地域公民館等整備事業(緊急防災・減災)			教育債		102,700			55		
			桃映地域公民館等整備事業(緊急防災・減災)(継続費通次繰越分)			教育債		26,700			55		
			桃映地域公民館等整備事業(一般)			教育債		104,400			55		
			桃映地域公民館等整備事業(一般)(継続費通次繰越分)			教育債		28,000			55		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	0	1			
	桃映地域公民館新築完了	目標値		0	0	1	0	0	
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	5	1	1			
	工事、設計委託等の実績	当初見込		5	1	1	0	0	
※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容① (アクティビティ)	新築工事の計画的な実行								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 桃映地域公民館を地域住民の生涯学習や地域福祉、住民自治等地域コミュニティ及び情報の拠点として、バリアフリー化やWi-Fi環境を備えた様々な活動が可能 なより良い施設として整備した。
現状の課題 に対する 改善策	令和6年度で事業完了。令和6年9月に新たな桃映地域公民館が完成し、10月より供用を開始した。 令和7年度から公民館一般管理事業で施設の維持管理を行う。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業										事業コード	100502630186				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち						政策目標	1 公共施設の最適化							
	施 策 名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置								施策コード	911					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	230・231		頁
計画期間	開始年度	令和3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市公共施設等マネジメント基本計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務の事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 老朽化により不具合の生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を原状復旧、改修、更新することで、全体的な観点からコスト削減に寄与すると同時に公共施設マネジメントを推進することになる。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ より良い施設に整備するため、地元・利用者からの意見聴取や関係課との連携										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 「福知山市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、老朽化の進む地域公民館を、バリアフリーかつWi-Fi環境を備え、生涯学習に加えて、住民自治、福祉、文化・スポーツ、防災等、多機能で複合的な機能を有した新たな地域の拠点施設として計画的に大規模改修し整備する。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること R5年度:日新地域公民館・体育館の大規模改修工事、日新地域公民館Wi-Fi設置業務、日新地域公民館大規模改修に伴う備品購入、六人部地域公民館・体育館の大規模改修工事、川口地域公民館大規模改修工事に係る設計業務ほか R6年度:六人部地域公民館・体育館の大規模改修工事、川口地域公民館・体育館の大規模改修工事、成和地域公民館大規模改修に係る設計業務、六人部地域公民館Wi-Fi設置業務、六人部地域公民館大規模改修に伴う備品購入ほか ○主な利用特財その他分【特財名称】地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業(行政改革推進)【種類】教育債【実績金額】3,800【決算附属資料】55【特財名称】京都府地域密着型サービス等整備助成事業補助金【種類】民生費府補助金【実績金額】1,300【決算附属資料】23										
対象者	地域公民館等利用可能対象者					対象者数	74,009		単位あたりコスト	6.9	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)							
予算情報	① 当初予算	596,402		572,295		496,146		0							
	② 補正予算	0		0		0		0							
	③ 繰越予算	△ 84,660		53,500		0		0							
	前年度繰越	87,240		171,900		0									
	次年度繰越	△ 171,900		△ 118,400		0		0							
小計(①～③)		511,742		625,795		496,146		0							
予算財源内訳	① 一般財源	11,542		0		0		0							
	② 国支出金	0		0		0		0							
	③ 府支出金	0		1,300		0		0							
	④ 地方債	500,200		615,500		489,600		0							
	⑤ その他特財	0		8,995		6,546		0							
決算情報	① 流充用額	1,271		399											
	② 配当予算	513,013		626,194											
	③ 執行額	478,767		498,007											
	④ 執行率	93.3%		79.5%											
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.85	/	0.60	1.02	/	0.45	/							
	② 概算人件費	8,480		9,420											
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		487,247		507,427											
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金		5,796		37	頁				
			地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)			基金繰入金		360				39			
			地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業(緊急防災・減災)			教育債		363,700					55		
			地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業(緊急防災・減災)(継続費逐次繰越分)			教育債		100,800						55	
			地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業(社会福祉施設整備)			教育債		15,200							55
			地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業(社会福祉施設整備)(継続費逐次繰越分)			教育債		5,600							

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	1	1			
	長寿命化大規模改修完了	目標値		0	1	1	1	1	
			達成度	%	#DIV/0!	100%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	2	3	3			
	工事、設計委託等の実績	当初見込		2	3	3	2	1	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	大規模改修の計画的な実行								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 地域公民館にあつては、築30年、40年と経過していることから老朽化も著しい。地域公民館や体育館等施設については、広域避難所にも位置づけられているため、有事の際に、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心かつ快適に利用していただく公共施設として、また機能統合をし、利便性の高い施設として、修繕及び改修は有効である。 日新地域公民館・体育館大規模改修工事（R4・5年度継続費）、六人部地域公民館大規模改修工事（R5・6年度継続費）、川口地域公民館・体育館大規模改修工事（R6・7年度継続費）、成和地域公民館・体育館大規模改修工事（R7・8年度継続費） 日新地域公民館・体育館大規模改修工事完了（R5.10月）、六人部地域公民館・体育館大規模改修工事完了（R6.10月）
現状の課題に対する改善策	今後、福知山市公共施設マネジメント基本計画に基づき、日新、六人部、川口、成和の各地域公民館を地域住民の生涯学習や地域福祉、住民自治等地域コミュニティ及び情報の拠点として、バリアフリー化やWi-Fi環境を備えた様々な活動が可能な施設に整備する。また、太陽光発電システム、蓄電池、V2B機器を備え、災害時にも信頼性の高い避難所とするとともに再生エネルギーを活用したSDGsを推進する高機能な施設とするため、大規模改修を計画的に進めていく。

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	学校給食センター設備改修事業										事業コード	100603621530		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち							政策目標	1 公共施設の最適化				
	施策名	1 持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置							施策コード	911				
事業担当	所属	600600 教育委員会学校給食センター							所属長	谷垣 薫				
会計情報	款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	03 学校給食費		会計	01 一般会計	決算附属資料	238	頁
計画期間	開始年度	令和3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	-													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	学校給食管理運営事業													

背景(現状)
(3行程度以内)

※事業を実施する背景や事業における現状
調理機器の突発的な不具合や故障が発生し、献立の変更や給食を提供できないことが起こった。

※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ

日々の給食調理の中で、しっかりと点検を行い、調理機器に関して些細なことでも気付きがあれば調理配送等委託業者から早急に報告してもらい、契約の範囲内での修繕などを速やかに行っていくよう求める。

平成24年3月に供用開始した福知山市学校給食センターは、施設・設備や調理機器の劣化が見られ、市立小中学校の児童生徒に安心安全な学校給食を提供するため、適正な修繕や更新、工事を計画的に行う。

※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること

- ・長期維持管理計画に基づき実施する。
- ・突発的に発生した不具合や故障には、給食の提供に支障が出ないように優先順位を付けて実施する。

対象者	市立小中学校の児童生徒及び教職員	対象者数	6,497	単位あたりコスト	2.1
-----	------------------	------	-------	----------	-----

実施方法	☒ 直接実施	☐ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 ()
------	--	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	----------------------------------

委託先・実施主体等

主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	1,638	蒸気配管修繕、受水槽ポンプ室内定水位弁用電磁弁取替修繕、洗浄室フロアーハッチ修繕			
	備品購入費	8,481	厨芥処理機器更新			

	① 当初予算
--	--------

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予 算 情 報	① 当初予算	8,000		8,880		4,684		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
	小計(①～③)	8,000		8,880		4,684		0	
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	600		3,480		4,684		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		5,400		0		0	
	⑤ その他特財	7,400		0		0		0	
決 算 情 報	① 流充用額	597		1,888					
	② 配当予算	8,597		10,768					
	③ 執行額	8,597		10,119					
	④ 執行率	100.0%		94.0%					
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.32	/ 0.00	0.42	/ 0.00	/		/	
	② 概算人件費	2,560		3,360					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		11,157		13,479					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	学校給食センター設備改修事業(一般)	種類	教育債	実績金額	6,300	決算附属資料	55	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	回	189	189	188			
	給食提供日数	目標値		190	190	190	192	192	
		達成度	%	99%	99%	99%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	3	7	4			
	10万円以上の修繕、更新、工事等着手件数	当初見込		3	4	4	5	5	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	調理配送等業者からの調理機器等に関する報告								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所 属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 長期維持管理計画に基づき実施しているが、施設・設備や調理機器の劣化が見られ、突発的に発生した不具合や故障にも優先順位を付けて実施しなければならない。	
現状の課題 に対する 改善策	日々の給食調理の中で、しっかりと点検を行い、調理機器に関して些細なことでも気が付があれば調理配送等委託業者から早急に報告してもらい、契約の範囲内での修繕などを速やかに行っていくよう求める。	